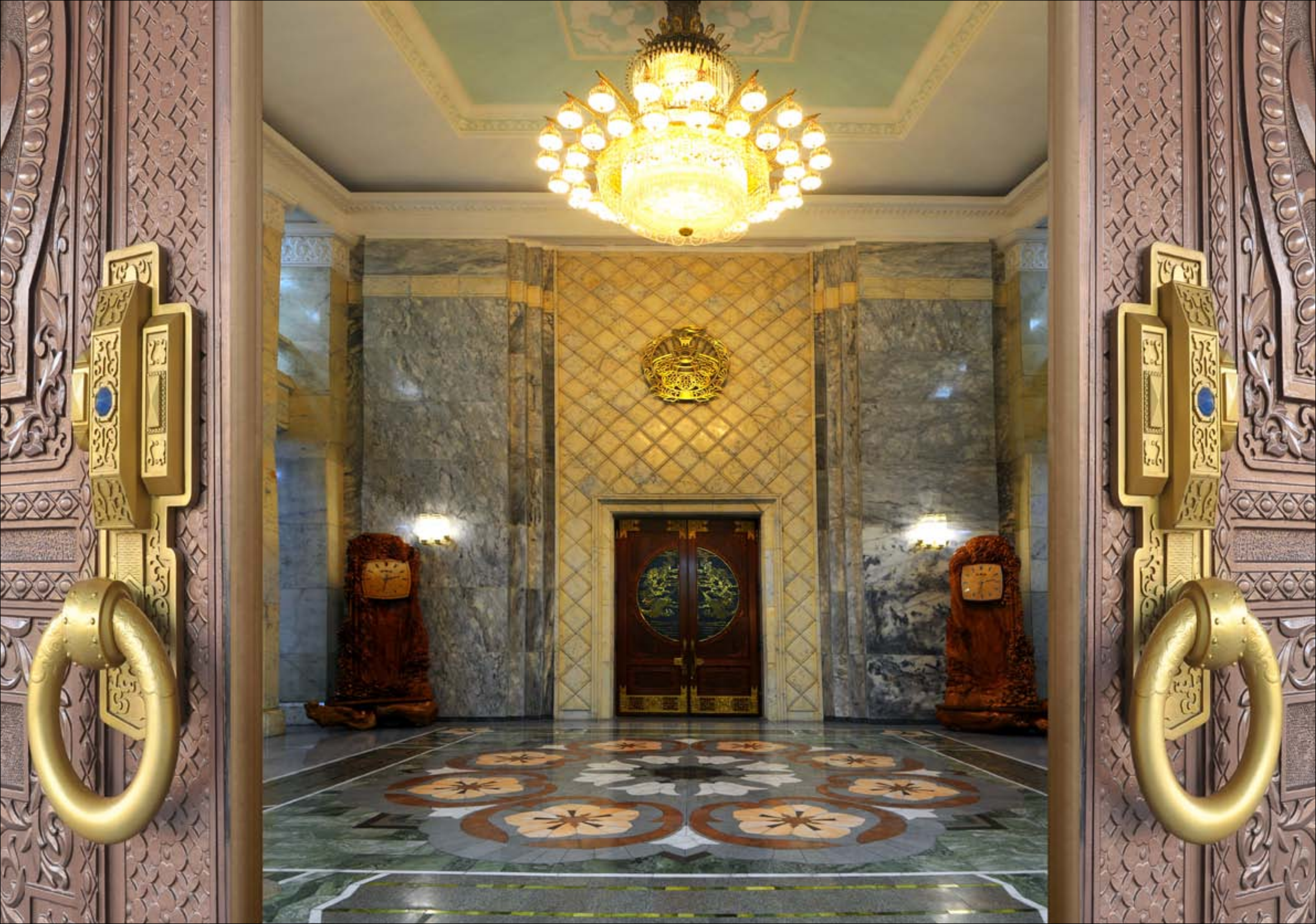
国際親善展覧館

金日成主席に贈られた贈物

国際親善展覧館

金日成主席に贈られた贈物

チュチェ110（2021）

序　館

国際親善展覧館は朝鮮の名山妙香山に位置している。

妙香山の麗しい自然の美と調和をなしている国際親善展覧館は、チュチェ67(1978)年8月の開館以来、朝鮮人民と海外の同胞、世界各国から多くの人々が絶え間なく訪ねてくる民族の財産、人類の宝庫として名を馳せている。

国際親善展覧館には、偉大な領袖金日成主席と偉大な指導者金正日委員長、敬愛する金正恩総書記と抗日の女性英雄金正淑女史に、世界各国の元首と政党、社会団体の人士、各階層の人々が限りない敬慕の念を込めて贈った数十万点の贈物が大陸別、国別、年代別に展示・保存されている。

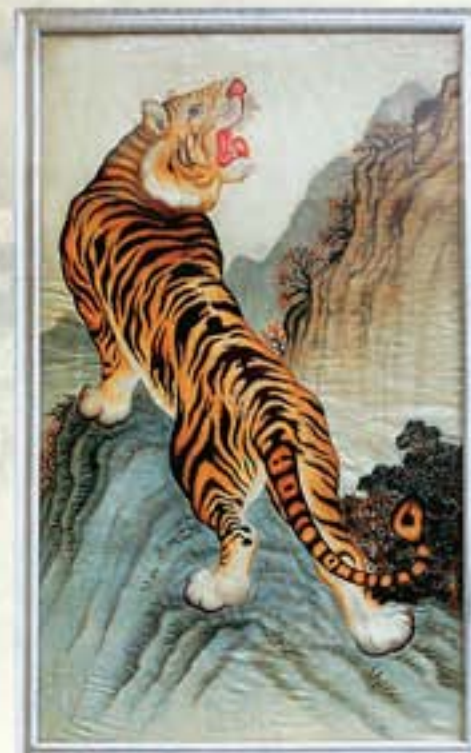
万民の太陽を慕う人類の至誠と祈願がこもっているこれらの贈物を全部紹介するのは不可能なことである。

本書には、世界の170余カ国の国家元首をはじめ政党、社会団体の人士から金日成主席に贈られた7万1000余点の贈物のうちその一部を紹介する。

アジア地域

刺繍『虎』
1953年10月

展望車　1953年11月

毛沢東・中国共産党中央委員会主席は、展望車と刺繍『虎』をはじめ数点を贈った。

ベトナムの悠久の歴史と文化伝統を示す工芸品の一つであるこの銀製茶器セットの茶瓶と茶碗は、14～15世紀に工芸術の発展とともに広く流行った。
茶瓶と茶碗、砂糖入れ、ミルク差しには、ベトナムの名勝ハリョン湾の景色と、健康や長寿を象徴する竹、南方のいろとりどりの花が刻まれている。
ベトナムでは昔から、大事な客や尊敬する人の安泰と長寿を祈る意味で、銀製の装飾品を贈るのが伝統的な風習となっている。

銀製茶器セット

贈　ホー・チ・ミン・ベトナム民主共和国主席
1955年10月

周恩来・中華人民共和国国務院総理は、数回にわたって竹彫刻『水上の東屋』をはじめ数点を贈った。

竹彫刻は中国の伝統的な工芸品の一つである。

竹彫刻『水上の東屋』は中国の建築歴史と文化を示す歴史遺物を形象化したという。

竹彫刻『水上の東屋』

贈　周恩来・中華人民共和国国務院総理　　1958年8月

木彫『ワシ神』

銀製食器セット

1965年4月、スカルノ大統領はインドネシアを訪問した金日成主席に、木彫『ワシ神』と銀製食器セット、銀製花瓶を贈った。

3000余年前の古代ギリシア遺物『磁器油壺』と『磁器油皿』は、キプロス社会党委員長の家門が代をついで大切に保管してきたものである。

古代ギリシア遺物『磁器油壺』と『磁器油皿』
贈　キプロス社会党委員長　　1969年7月

漆工芸『松齢鶴寿』
贈　中国共産党中央委員会　　1972年4月

大理石花瓶
贈　レバノン朝鮮親善協会書記長　　1972年4月

ガラス工芸『3羽の鳩』

贈　日本東京都港区富士工株式会社　　1972年4月

金工芸『扇子』

贈　宇都宮徳馬・日本衆議院議員　　1975年7月

中国共産党中央委員会は、金日成主席の生誕65周年に際して象牙彫『万景台の生家』を贈った。

毛沢東主席と周恩来総理の承認のもと、1年前から96人の有能な共産党員彫刻家が贈物の制作に参加した。

象牙彫『万景台の生家』　1977年4月

磁器花瓶

1978年9月、訪朝した鄧小平を団長とする中華人民共和国党及び政府代表団が磁器花瓶を贈った。

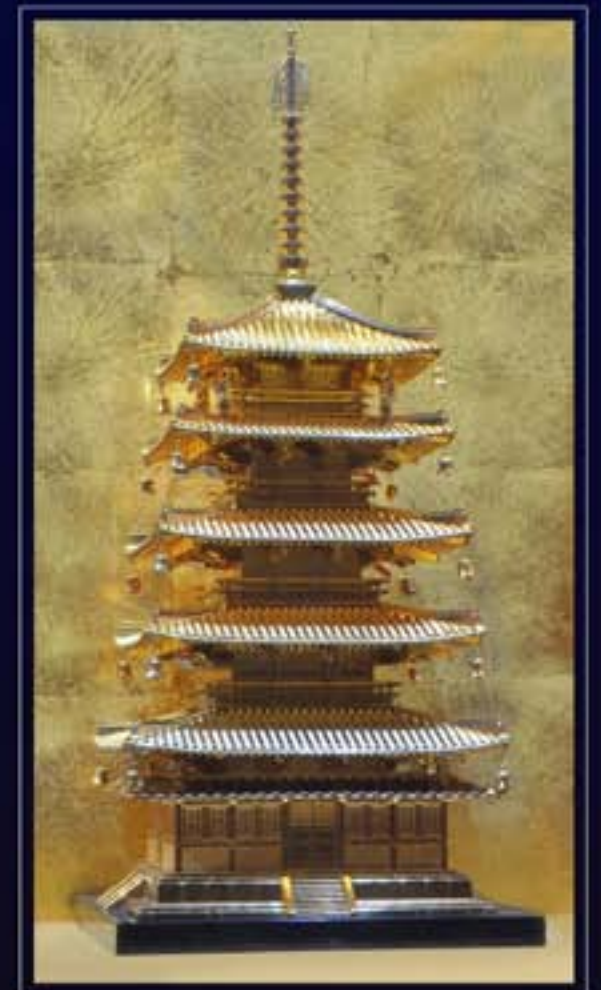
磁器花瓶は、中国の陶器工芸術が集大成された傑作品だという。

銀工芸『象』
贈　インドのケイムペックス及び
オケムタイヤ商社社長　　1977年1月

象牙タバコ入れ、象牙彫『象の行列』
贈　ビルマの一商人　　1980年4月

金銀彫刻『ラクダに乗った軍人』
贈　フセイン1世・ヨルダン・ハシム王国国王　　1979年7月

電光ガラス工芸『孔雀』
贈　日本・金日成主義研究会常任委員会
1982年4月

真珠工芸『5重塔』
贈　日本の船舶「第一金照丸」
船員一同　1982年4月

工芸『法隆寺5重塔』
贈　日本の新大同海運株式会社
取締役　1980年4月

玉石工芸『凧あげ』
贈　香港佳益行公司総経理
1981年11月

瑪瑙工芸『百鳥朝鳳』は、一本の巨木に鳳凰を中心にいろいろな鳥が飛び下りてさえずる姿を形象化している。中国人は古くから鳳凰を幸福と長寿の第一の象徴、いろいろな鳥のさえずりを慶事と歓喜、称賛と祈願の象徴と見なしてきた。

瑪瑙工芸『百鳥朝鳳』
贈　中国黒竜江省友好代表団　　1983年9月

金属工芸『地球に止まったワシ』
贈　日本・ホワイトライン
金日成主席労作学習会会員
一同　1984年7月

玉石工芸『椿の花』

1986年10月、訪朝した李先念・中華人民共和国主席は、玉石工芸『椿の花』2点をはじめ数点を贈った。

中国では椿の花を美徳と健康・長寿の象徴とし、対ものを贈ることを最大の誠意と見なしている。

1987年5月、訪朝した宇都宮徳馬・日本無所属参議院議員は、磁器花壺と漆塗すずり箱を贈った。

磁器花壺

金工芸『竜』
贈　シンガポール共和国外務省国会書記　　1988年9月

置き時計
贈　日本社会党所属衆議院議員
1987年4月

銀工芸『長寿塔』

贈　香港駿図紡織有限公司社員一同　　1988年9月

象牙に吊るした鉦鼓

贈　タイの中央鋼鉄有限会社総社長一行　　1988年9月

銅製花瓶

1989年5月、訪朝したアリ・ホセイン・ハメネイ・イラン・イスラム共和国大統領は銅製花瓶をはじめ数点を贈った。

これらはイランで手工業都市として有名なイスパハンで特別に作ったものである。

1991年10月、江沢民・中国共産党中央委員会総書記と楊尚昆・中華人民共和国主席は玉石工芸『飛雲駿馬松鶴図』を贈った。

松と鶴を背景に雲を切り抜けて力強く走り出す8頭の駿馬を形象化した玉石工芸『飛雲駿馬松鶴図』は、中国の有能な工芸彫刻家たちを厳選して制作したという。

8頭の駿馬は金日成主席の生誕80周年を意味し、駿馬は繁栄と気概を、松鶴は長寿を象徴するという。

玉石工芸『飛雲駿馬松鶴図』

銅彫刻『鹿』
贈　パキスタンのカラチ・アリアリ学校総校長兼金正日クラス担任教員の家族一同　　1992年4月

銀宝石装飾木彫『象』
贈　スリランカ人民朝鮮親善協会　　1992年4月

金工芸『花かご』
贈　シリアのヌラ輸出入会社社長
1992年4月

金めっきサモワール一式
贈　イラン・イスラム共和国国防・武力兵站相　　1991年9月

大型乾漆花瓶

1992年4月、訪朝した楊尚昆・中華人民共和国主席は、80歳の誕生日を迎える金日成主席に、中国共産党中央委員会の名で一対の大型乾漆花瓶を贈った。

金細工茶器セット

贈　シリア・アラブ共和国国防省10月解放戦争パノラマ館建設最高指導委員会
1992年4月

この贈物は、崇敬する人の健康を祈って火鉢を贈る中国の北方地方の慣例によるものだという。

玉石火鉢　　贈　中国瀋陽市代表団　　1992年4月

1992年4月、訪朝したカイソン・ポムビハン・ラオス人民革命党中央委員会書記長・ラオス人民民主共和国主席は木彫『象』を贈った。ラオスでは、象の彫刻品を最も尊敬する人に贈るという。

木彫『象』

花崗岩彫刻『18頭の駿馬』
贈　インドのインターチェム商社社長と香港の
テックスチェム商社社長(インド人)
1992年4月

木工芸『祝願長寿』
贈　中華人民共和国吉林省省長　　1993年7月

金工芸『古代王座』
贈　タイ国内観光協会　　1993年8月

銀製容器

1960年代中葉から金日成主席と厚い親交を結んできたカンボジア王国のノロドム・シアヌーク国王は、金日成主席の誕生日を迎えるたびに祝賀の挨拶と共に真心こもった贈物をした。

1994年4月、金日成主席の誕生日に際して訪朝したノロドム・シアヌーク国王は、カンボジアの有名な手工芸業者たちが特別に作った銀工芸品を贈った。

カンボジアでは昔から名人の長寿と幸福を祈って銀製容器を贈るという。

螺鈿漆塗の花瓶
贈　ベトナム社会主義共和国国防省代表団
1994年5月

金工芸『火鉢』
贈　香港ロイヤル服装有限公司
1994年4月

銀製香壷
贈　フセイン・モハマード・エルシャド・
バングラデシュ人民共和国大統領　　1989年8月

木工芸『8神仙』
贈　中国吉林省臨江県党
及び人民政府　　1993年7月

工芸『オウム』
贈　シャンカル・ダヤル・
シャルマ・インド共和国
大統領　　1993年3月

金製短剣
贈　スルタン・アジュラン・
ムヒブディン・シャフ・
マレーシア国王
1991年2月

ヨーロッパ地域

展望車

1948年12月、スターリン・ソビエト社会主義共和国連邦内閣首相は展望車を贈った。

乗用車『ジス』
贈　スターリン　　1950年10月

乗用車『ジム』
贈　マレンコーフ
1953年9月

乗用車『ジム』
贈　ブルガーニン
1955年6月

ソビエト社会主義共和国連邦の内閣首相たちが贈った乗用車

スターリンやマレンコーフをはじめとするソ連共産党と政府の指導者たちは、特別に製作した20余台の乗用車を贈った。

贈　アントニン・ザポトツキー・チェコスロバキア共和国大統領

水晶花瓶、ガラス花瓶
1954年4月

彫刻『出会い』
1956年6月

ブルガリアの人々は、昔から名望の高い人には葡萄酒瓶と果物皿を贈って尊敬の念を表すという。

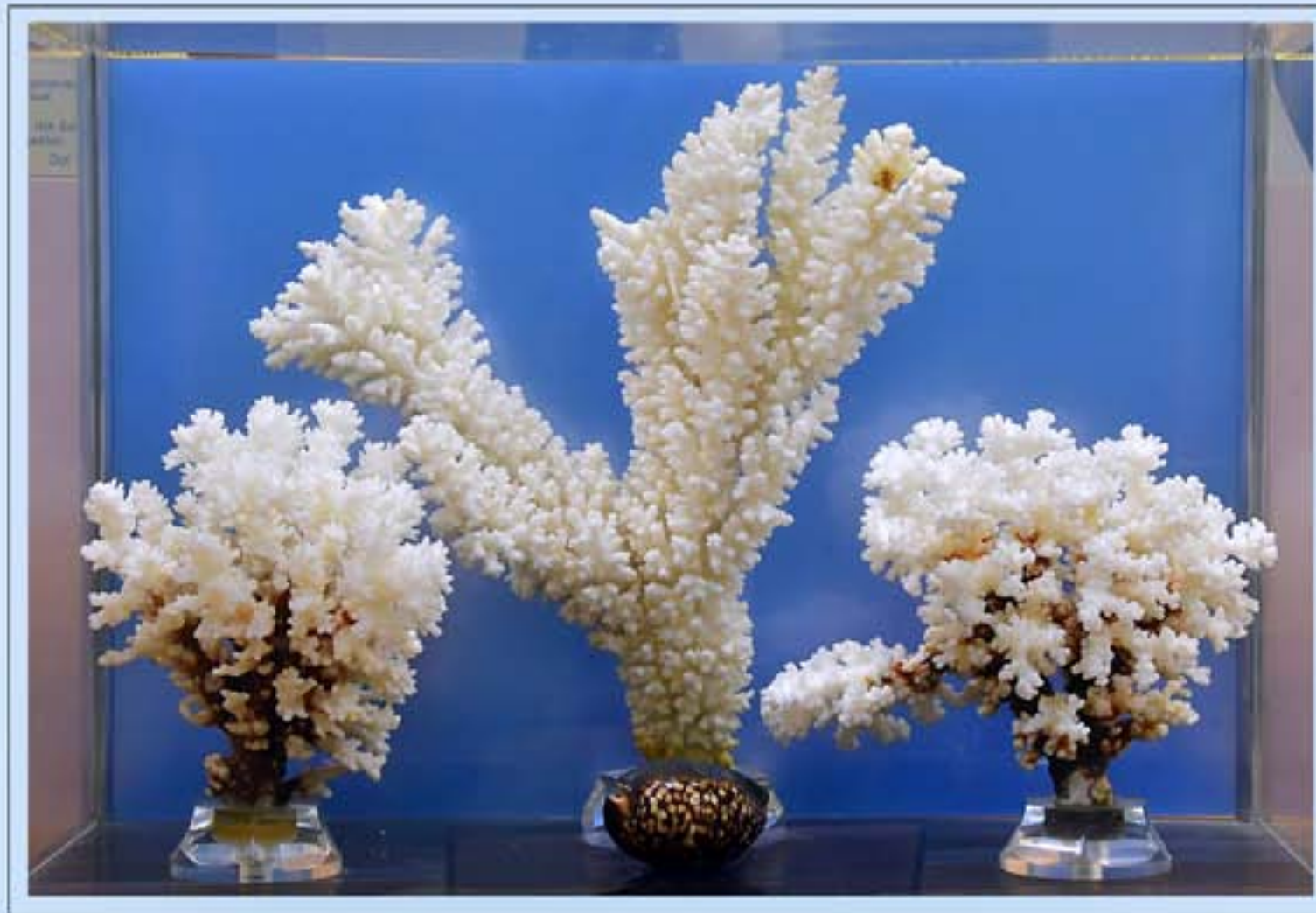
木製酒瓶、銅製果物皿

贈　ウィルコ・チェルベンコフ・ブルガリア人民共和国内閣首相　　1956年6月

銅彫刻『ワルシャワ英雄追慕塔』

贈　ポーランド職業同盟中央評議会　　1959年11月

Ил-14飛行機

贈　ソ連共産党中央委員会とソビエト社会主義共和国連邦政府　　1958年9月

珊瑚礁
贈　ソ連の一人士　　1966年5月

水晶花瓶
贈　チェコスロバキアにいるアフリカ職業同盟
活動家と大学生の金日成同志チュチェ思想研究
グループ一同　1972年4月

金めっきタバコ入れ

1977年8月、訪朝したイオシフ・ブローズ・チトー・ユーゴスラビア社会主義連邦共和国大統領は金めっきタバコ入れを贈った。

銀製茶器セット
贈　オーストリアのアントン・トシ印刷所偉大な領袖金日成元帥
チュチェ思想研究グループ一同　　1977年4月

金銀彫刻、銅工芸『世界平和賞』
贈　イタリア新国際経済秩序問題研究所
1977年1月

1981年2月、訪朝したフランス社会党党首は陶磁工芸『娘と笛を吹く少年』を贈った。

陶磁工芸『娘と笛を吹く少年』

贈　トドル・ジフコフ・ブルガリア共産党中央委員会書記長・ブルガリア人民共和国国家評議会議長

銀製花瓶、銀製タバコ入れ
1982年4月

銅彫刻『遊撃隊員』
1983年9月

磁器花瓶

贈　グスタフ・フサーク・チェコスロバキア共産党中央委員会書記長・チェコスロバキア社会主義共和国大統領　　1982年5月

磁器容器

贈　金日成主義研究ポルトガル中央委員会　　1981年9月

銀工芸『チュチェの光に沿って』

贈　オランダのM・ハムバーズ会社の副社長と課長　　1983年3月

磁器花瓶

1984年5月、チェルネンコ・ソ連共産党中央委員会書記長・ソビエト社会主義共和国連邦最高会議幹部会議長は、ソ連を公式親善訪問した金日成主席に、磁器花瓶や長剣をはじめ数点を贈った。

ガラス花瓶

贈　ボイチェフ・ヤルゼルスキ・ポーランド統一労働者党中央委員会第1書記、ポーランド人民共和国首相　　1985年4月

銅工芸『かご』

贈　駐朝鮮アルバニア社会主義共和国特命全権大使
1985年12月

1985年5月、訪朝したトドル・ジフコフ・ブルガリア共産党中央委員会書記長・ブルガリア人民共和国国家評議会議長は銅彫刻『女性』を贈った。

銅彫刻『女性』

掛け時計

1985年8月、訪朝したアガサ・バーバラ・マルタ共和国大統領は掛け時計を贈った。

1985年10月、ドイツ社会主義統一党中央委員会書記長・ドイツ民主共和国国家評議会議長は、特別な関心を払って用意した磁器花瓶を贈った。

磁器花瓶

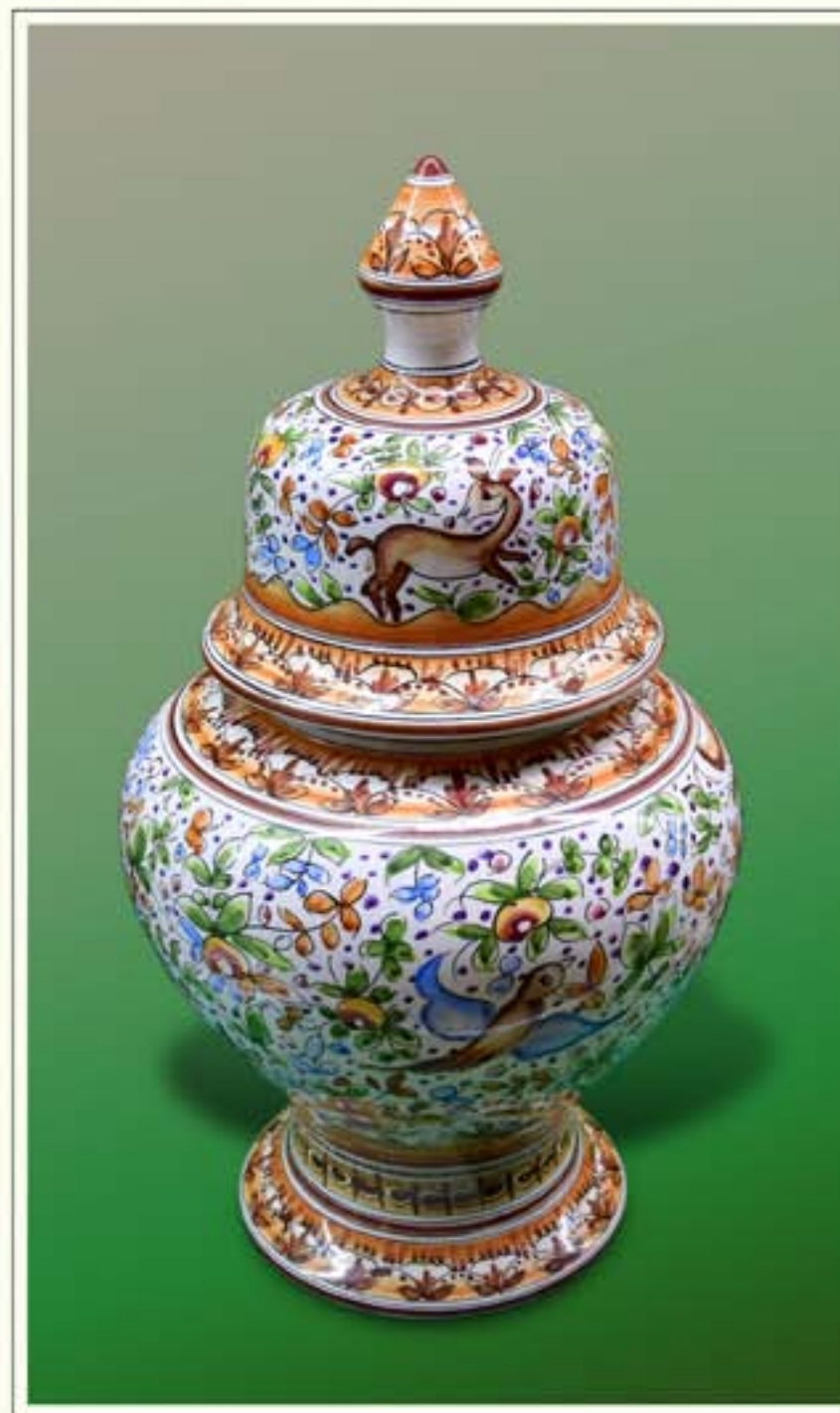
工芸『トンビ』
オーストリア朝鮮民主主義人民共和国関係促進協会の成員　1986年4月

牛角工芸『トンビ』
贈　ソ連のダゲスタン国立総合大学生物学教授・博士　1986年10月

銅工芸『槍と盾』

1986年9月、ボイチェフ・ヤルゼルスキ・ポーランド統一労働者党中央委員会第1書記・ポーランド人民共和国国家評議会議長は、銅工芸『槍と盾』をはじめ数点を贈った。

この銅工芸品は、ポーランドで民族の英知と勇敢さ、愛国心の象徴とされ、軍事分野に突出した貢献をした名将に贈るという。

水晶カップ
贈　ポーランドの『ミンエックス』中央対外貿易輸出入商社　　1987年4月

磁器壺
贈　金日成主義研究ポルトガル中央委員会
1987年3月

玉石貴重品箱
贈　ソ連共産党中央委員会
1988年4月

水晶花瓶

1988年5月、訪朝したアレクサンドラー・ビリュコワ・ソ連共産党中央委員会書記を団長とするソ連共産党代表団は水晶花瓶を贈った。

磁器水差し、磁器カップ
贈　ミロシュ・ヤケシュ・チェコスロバキア共産党中央委員会書記長
1988年5月

陶磁工芸『ワシ』
贈　ドイツ民主共和国民族防衛相
1988年7月

磁器果物容器
贈　アイルランド労働党中央執行委員会
1988年9月

天然水晶

贈　スイス・キュンターミナ会社
1988年9月

金製器

贈　イギリス・リウォード石油化学製品有限会社社長
1991年4月

水晶瓶、水晶グラス、銀製トレイ

贈　イギリス学者代表団　　1990年7月

金糸工芸『帆船』

贈　ポルトガル民主運動委員長
1988年9月

スイス連邦創立700周年記念金貨
贈　フラビオ・コティー・スイス連邦大統領
1991年9月

水晶果物容器
贈　オットー・グロテボール・元ドイツ民主共和国内閣首相の
息子ハンス・グロテボール家族　　1992年4月

彫刻『古代ギリシアの英雄オデュッセウスと妻ペネロペ』

1994年2月、訪朝したジャンカルロ・エリア・バロリ・イタリア国際関係研究所書記長は、彫刻『古代ギリシアの英雄オデュッセウスと妻ペネロペ』、銀製卓上メモ帳台2点をはじめ数点を贈った。

彫刻『古代ギリシアの英雄オデュッセウスと妻ペネロペ』は、オデュッセウスとペネロペが住んだ家屋の址で採取した粘土で作ったという。

1992年4月、アイルランド共産党代表団は銅彫刻『英雄闘士』を贈った。

青銅彫刻は、鎖に縛られて最期を遂げる瞬間まで侵略者に抗して闘った英雄闘士の姿を形象化している。

銅彫刻『英雄闘士』

銀製器

贈　イギリス・アンズ銀行局長夫妻　1993年10月

アフリカ地域

1967年1月、アルフォンス・マサンバ・デバ・コンゴ(ブラザビル)共和国大統領は、コンゴで一番大きな象牙を選んで贈った。

象　牙

銀製水差し、受け皿、銅製盆
贈　アルジェリア勤労者総同盟代表団　　1968年9月

牛角スタンド
贈　コンゴ(キンシャサ)革命運動メンバー　　1970年5月

貝殻スタンド
贈　モーリシャス朝鮮親善協会委員長　　1970年8月

珊瑚礁

贈　スーダン民主共和国ポートスーダン市朝鮮区域住民一同

1972年4月

象牙花瓶

贈　スーダン民主共和国政府機関紙『アール・サーファー』職員一同

1972年4月

象牙スタンド

贈　エジプト・アラブ共和国電気器具総局長

1972年4月

銀製茶瓶、銀製砂糖入れ、銀製急須

贈　ムハマド・アンワル・アッ・サーダート・エジプト・アラブ共和国大統領

1976年4月

象　牙　贈　中央アフリカ帝国元首　1977年8月

中央アフリカ帝国の元首は、関係部門に特別課題を与えて、全国的に一番大きな体重12トンの像から得た長さ2.5メートル、重さ55キロの象牙を贈った。

象牙彫品

1979年10月、セク・トレー・ギニア人民革命共和国大統領は、象牙彫品と民族衣装生地をはじめ数点を贈った。

ギニアの人々は、昔から尊敬する偉人や師の長寿を祈って象牙や象牙製品を贈ることを誇りとしている。

象牙彫『猟師夫婦』
贈　チャド共和国政府
1976年11月

海椰子
贈　アルベール・ルネ・セーシェル共和国大統領　　1978年5月

サハラ天然石花
贈　アルジェリアのティジウズ州ボルズムネ染色工場支配人
1979年4月

贈物の材料は鉄のように硬くて重いアフリカのチークの木である。前茶卓のライオンは勇敢さと長寿を、側茶卓の男子や女子の人物像は勤勉さと自力更生を象徴し、椅子の背もたれの象徴物はトーゴの人々の勤勉さと風習、そして豊饒なトーゴの山河を反映したもので、安寧と幸福を念願する気持ちが込められているという。

前茶卓、側茶卓、椅子

贈　グナシンベ・エヤデマ・トーゴ共和国大統領　　1981年6月

工芸『ザンビア地図』、
銅リリーフ『農民夫婦』

1982年4月、訪朝したケネス・デービッド・カウンダ・ザンビア共和国大統領は、工芸『ザンビア地図』と銅リリーフ『農民夫婦』をはじめ数点を贈った。

銅製やかん、銅製トレイ

贈　ムハマド・ホスニ・ムバラク・エジプト・アラブ共和国大統領　　1982年4月

贈　モハメド・アブデル・アジズ・
サハラ・アラブ民主共和国革命指導
理事会議長

印判枠、木製タバコ入れ、銀製短剣、指揮棒
1982年4月

剥製品『トミヨ』
贈　タンザニア連合共和国国境通行検査官講習生一同
1982年4月

ガラス花瓶
贈　コンゴ職業同盟対外関係部課長
1982年4月

ガラス花瓶
贈　ナイジェリア連邦共和国
国会上院教育委員会委員長
1982年4月

1983年7月、訪朝したアンドレ・コリンバ・中央アフリカ共和国国家再建軍事委員会議長・元首は、蝶羽工芸『太陽』、木彫品(男女)、象の奥歯、櫛、工芸『中央アフリカ地図』をはじめ数点を贈った。

蝶羽工芸『太陽』、木彫品（男女)、象の奥歯、櫛、工芸『中央アフリカ地図』

象牙彫『ワニ』
贈　セクー・トレー・ギニア人民革命共和国大統領
1983年11月

蛇皮カバン
贈　マリ共和国外交・国際協力相
1984年8月

象牙彫『猟師』、銅彫刻『馬に乗った騎士』
贈　ポール・ビヤ・カメルーン共和国大統領　　1984年11月

ろう石彫刻『象』
贈　ジンバブエ・チュチェ思想研究代表団　　1983年12月

置き時計
贈　ヘースチングズ・カムズ・バンダ・マラウイ共和国大統領　1985年11月

金製器
贈　チュニジアの『アクション』紙記者　1986年4月

銀工芸『馬に乗った騎士』
贈　セイニ・クーンチェ・ニジェール共和国最高軍事評議会議長・元首　1986年9月

磁器花瓶
贈　ガボン共和国ラジオ・テレビ放送局報道局長　1987年3月

掛け時計

1987年1月、4回目に訪朝したロバート・ムガベ・ジンバブエ共和国首相は、ジンバブエの象徴とされる熱帯林と豊かな動物相を形象化した掛け時計を贈った。

太鼓、編組茶盆

1987年4月、訪朝したヨウェリ・ムセベニ・ウガンダ共和国大統領は太鼓と編組茶盆、編組絨毯を贈った。

銅製花瓶
贈　ムハマド・ホスニ・ムバラク・
エジプト・アラブ共和国大統領
1988年9月

象牙スタンド
贈　ギニア・コナクリ総合大学代表団
1988年8月

銅製やかん、銅製灰皿
贈　チュニジア・チュニス総合大学代表団　　1989年7月

象牙彫『騎兵』
贈　エチオピア人民民主共和国内閣
副首相兼外相　　1990年4月

大理石彫刻『ジンバブエ人民の独立前の生活』
贈　ジンバブエ・チュチェ思想研究代表団
1990年6月

象牙工芸『太陽』
贈　アンドレ・コリンバ・中央アフリカ共和国大統領
1992年4月

サハラ天然石花
贈　アルジェリア・農産物輸出
会社総社長　　1992年4月

角工芸『羚羊』
贈　サム・ヌジョマ・ナミビア共和国
大統領　　1991年9月

象牙・銀工芸『槍と盾』
贈　メレス・ジェナウィ・エチオピア過渡政府大統領
1992年4月

銅彫刻『鍛冶工』
贈　ブレーズ・コンパオレ・
ブルキナファソ大統領
1993年7月

銅彫刻『ワシ』

1993年7月、フレデリック・J・T・チルバ・ザンビア共和国大統領は、銅彫刻『ワシ』を贈った。ワシはザンビアの気象を象徴し、時計はあらゆる難関を乗り越えて勝利と進歩を早めるということを意味する。

象　牙

贈　オビアン・ヌゲマ・ムバソゴ・赤道ギニア共和国大統領　1992年4月

アメリカ地域

銅版リリーフ『チリ共和国国章』
贈　チリ共和国国会代表団　　1966年10月

木器、亀背骨工芸品
贈　ドミニカ共産党中央委員会書記長
1970年10月

銀製器、銀製ストロー
贈　サルバドル・アジェンデ・ゴサンス・
チリ共和国大統領　　1970年11月

玉石灰皿

贈　ウルグアイ社会党中央委員会書記長
1972年10月

大統領棒

贈　ボリビア共和国大統領の従妹
1974年7月

大統領棒

贈　ボリビア・マヨル・デ・サン・
アンドレス総合大学代表団
1987年11月

1975年5月、マリア・エステラ・マルティネス・デ・ペロン・アルゼンチン共和国大統領は銀製トレイを贈った。

アルゼンチンには、最も尊敬する人の安泰と長寿を祈って、銀製の食器類や貴重品を贈る風習がある。

銀製トレイ

銀製茶器セット

贈　ウンベルト・オルティス・フロレス・エクアドル「ボルンタード」出版社社長と家族　　1977年4月

贈　リンドン・フォーブス・バーナム・ガイアナ協同共和国首相

木箱、金星、木彫『魚』　1980年4月

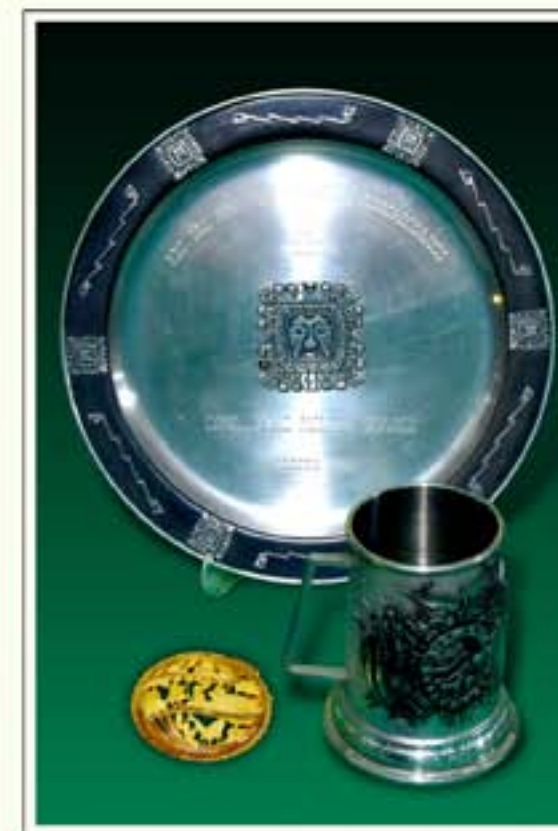
金カフスボタン　1980年10月

土器、酒樽　1979年10月

金　貨

贈　ニカラグア共和国国家再建政府評議会の成員1982年4月

銀製盆

贈　アメリカ共産主義労働者党
1982年4月

金ブローチ、錫工芸品、錫コップ

贈　ボリビア共和国農民・農牧畜問題相
1981年8月

置き時計

贈　ジャマイカのキングストン・シティズン中学校副校長　　1982年3月

1983年3月、ダニエル・オルテガ・サーベドラ・ニカラグア共和国国家再建政府評議会責任者は油絵『ニカラグア人民の昔の生活』を贈った。

油絵『ニカラグア人民の昔の生活』

主要記念日ごとに祝電と祝賀の手紙、意義深い贈り物を贈っていたモーリス・ビショップ・グレナダ人民革命政府首相は、1983年4月の訪朝の際にも油絵『バラ』、木彫品2点をはじめ数点を贈った。

木彫品

油絵『バラ』

ワニ剥製、木製のコップと
灰皿、盆
贈　ニカラグア・サンディーノ民族解放
戦線全国指導部メンバー・ニカラグア
共和国国家再建政府評議会内務相
1982年3月

磁器花瓶、磁器容器
贈　ダニエル・オルテガ・サーベドラ・ニカラグア
共和国国家再建政府評議会責任者　　1983年4月

玉石工芸『ライオン』
贈　メキシコ国立自治総合大学チュチェ思想研究代表団　1984年4月

金工芸『ムイスカ筏』
贈　コロンビア共産党中央委員会
1985年2月

銅製灰皿
贈　ボリビア共和国国会上院第2副議長
1983年9月

陶磁工芸『珊瑚礁』
贈　キューバ共和国政府代表団団長
1983年7月

水晶盆
贈　フィデル・カストロ・ルス・キューバ共和国国家評議会議長の兄
1985年8月

ワニ皮カバン　1977年4月

フィデル・カストロ・ルス・キューバ共和国国家評議会議長は、数回にわたってワニ皮カバンをはじめ数点を贈った。

金工芸『タイロナ兵士』
贈　コロンビア国立総合大学代表団
1986年7月

金属工芸『闘鶏』
贈　ペルー・国営鉱物商社社長夫妻
1987年4月

大理石筆立て
贈　ペルー・カハマルカ国立総合大学
代表団　　1987年12月

掛け時計
ホンジュラス共産党中央委員会書記長
1988年9月

石膏彫刻『愛と親善』
贈　キューバ共和国ハバナ市人民権力会議
執行委員会代表団　　1989年10月

ドミニカ共和国の初の記念コイン
贈　ドミニカ共和国大統領顧問　　1991年3月

この記念コインは、ドミニカ共和国大統領顧問の家庭で長い歳月保管してきた家宝である。この記念コインの額面は1ペソである。

土器水瓶は、ペルーのある家庭の家宝で、インカ帝国以前時代の文化遺物である。

遺物『土器水瓶』
贈　ペルー金日成民俗文化協会
1990年9月

銀糸工芸『馬に乗った農民』
贈　アルベルト・フジモリ・ペルー共和国大統領
1990年10月

置き時計
贈　ブラジル共産党中央委員会委員長　　1992年4月

天然水晶
贈　ウルグアイ東方共和国民族議会グループ代表団　　1991年4月

陶磁工芸『白鶴』

1992年4月、アメリカの宗教指導者ビリー・グラハム牧師は陶磁工芸『白鶴』を贈った。この工芸品は、アメリカで最も有名な陶磁工芸創作スタッフに特別注文して制作したという。

石彫刻『魚を捕る
エスキモー人』
贈　カナダ・スワン旅行社
社長　　1992年4月

掛け時計
贈　グレナダ・モーリス・ビショップ
愛国運動政治指導者　　1992年4月

銀工芸
『ドミニカ国章』
贈　ドミニカ共和国のニコラス・デ・オバンド芸術センター局長　1994年4月

銅彫刻『野生馬を手なずける人』
贈　アメリカ自由連合代表団　　1992年6月

銀工芸『リャマ』
贈　ペルー社会革命党　　1993年4月

陶磁工芸『永遠なる親善』
贈　キューバ共和国フベントゥ島
人民権力会議　　1992年5月

銅装飾皿

1994年6月、訪朝したジミ・カーター・アメリカ元大統領夫妻は銅装飾皿を贈った。

皿にはアメリカの国章が刻まれており、ジミ・カーター元大統領のサインがある。

オセアニア地域と国際機構

オーストラリアには、隕石を手に入れる人は福に恵まれるという伝説がある。
　書記長は、金日成主席の幸福・長寿を祈願して、長い間大切に保管してきた隕石を贈ったという。

WITH BEST WISHES
FROM
AUSTRALIA-DPRK COMMITTEE
ON OCCASION
30TH ANNIVERSARY-WORKERS PARTY OF KOREA

隕　石

贈　オーストラリア朝鮮民主主義人民共和国委員会書記長
1975年10月

インドでは孔雀が国鳥となっている。
アジア地域チュチェ思想研究所のメンバーは、インドの各地から来た工芸師と知恵を合わせて銅工芸『孔雀』を作ったという。

銅工芸『孔雀』
贈　アジア地域チュチェ思想研究所　　1981年4月

温度計
贈　アラブ弁護士同盟総書記　　1980年10月

贈　アジア地域チュチェ思想研究所
コビンド・ナライン・スリバスタバ書記長

銀工芸『牛車』
1980年10月

青銅彫刻『竜馬と時計』
1985年10月

銀めっき彫刻『馬に乗った武士』、銅彫刻『鹿』
1981年7月

磁器壺
贈　ラテン・アメリカチュチェ思想研究所
1981年11月

石炭花瓶
贈　国際鉱業大会組織委員会
1982年4月

銅工芸『一対の鶴』
贈　国際民間航空機関アジア・太平洋地域事務所副代表と家族
1982年3月

象牙工芸『パイナップル』
贈　アフリカスポーツ最高理事会総書記局行政及び財政局長　1982年3月

水晶花瓶
贈　国際ジャーナリスト機構書記局　　1983年7月

掛け時計
贈　市川誠・朝鮮の自主的平和統一のための
国際連絡委員会副委員長　　1982年4月

銅製やかん
贈　アフリカ記者同盟委員長　　1983年7月

銀製盆
贈　国際オリンピック委員会委員長　　1983年9月

工芸『象』
贈　国際オリンピック委員会副委員長
1984年7月

水晶トレイ、水晶グラス
贈　国連人権局上級職員　1984年4月

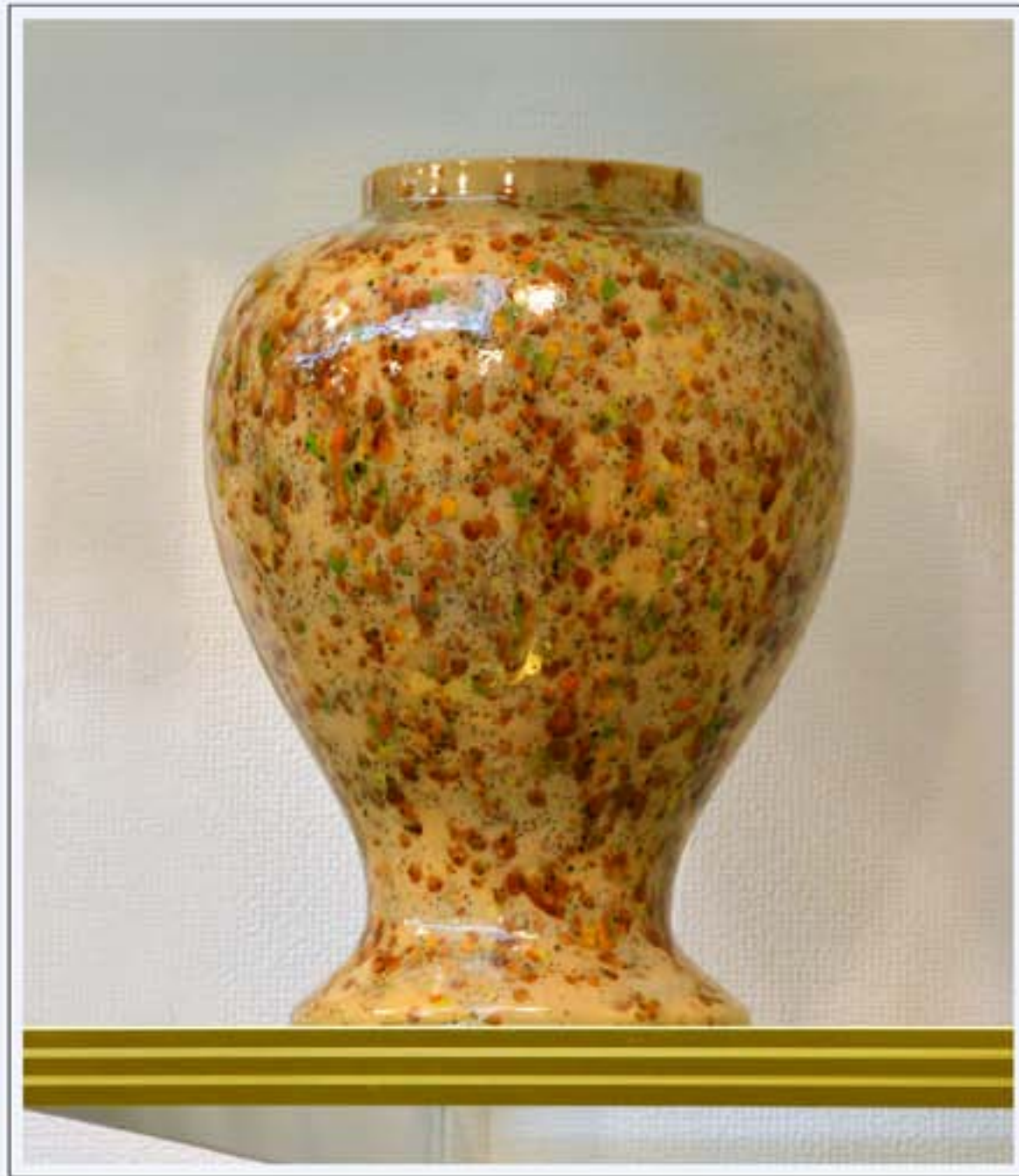
銅製やかん
贈　アジア地域チュチェ思想研究所
参事代表団　　1984年10月

腕時計、銀製砂糖入れ、
銀製茶瓶、銀製茶ポット
贈　ビシュワナス・チュチェ思想
国際研究所理事夫妻
1987年5月

銅工芸『鹿』
贈　駐朝鮮国際民間航空機関
国連開発計画担当計画調整官
と家族　　1986年4月

磁器花瓶
贈　世界民主青年連盟委員長　　1989年7月

この銅彫刻は、インド人の間で喜びの実をもたらしてくれるものと崇められる農事の女神を描き出している。

銅彫刻『農事の女神』
贈　アジア地域チュチェ思想研究所代表団　　1990年7月

磁器花瓶
贈　オーストラリア社会党中央委員会
1990年1月

銅彫刻『鉱夫』
贈　アジア地域チュチェ思想研究所のT・B・ムケルジー所長一行
1991年11月

列国議会同盟のマーク

1991年4月、列国議会同盟は同盟のマークを贈った。

このマークには、列国議会同盟の創立を提案したフランス人フレデリク・パシと英国人ウィリアム・ランダル・クレメルの肖像が浮き彫りされている。

木彫『インドの女性』、『猟師』
贈　アジア地域チュチェ思想研究所書記長と家族　　1993年6月

銅彫刻『鶴』
贈　アジア地域チュチェ思想研究所
1994年4月

銀製果物容器
贈　ビシュワナス・国際金日成賞理事会
書記長　　1993年7月

偉大な領袖金日成主席は人類の心の中に生き続ける

金日成主席の逝去以降も世界の多くの国から贈物が寄せられている。

1994年7月以降

1995年4月15日、ナイジェリアでは金日成主席を太陽族長に推戴する式典が盛大に執り行われた。

式典で演説したウモジ共同体王は、「ナイジェリアで初めて金日成主席閣下に太陽族長の称号を授与するのはわれわれの最大の光栄です。金日成主席を玉座に直接戴くことはできませんでしたが、主席は永遠にこの太陽の玉座にお座りになってわれわれの進むべき道を明るく照らしてくれるでしょう」と語った。

玉座には「ウモジの太陽偉大な領袖金日成」という文字が記されている。

族長椅子

贈　J・O・ママ・ナイジェリア連邦共和国ウモジ共同体王　1995年4月

水晶工芸『塔』

贈　日本の天地正教代表団　1997年9月

水晶花瓶
贈　モンゴル政府文化代表団
2002年4月

　玉石工芸『太平聖世』は平和と幸福を象徴するという。中国の明代の通貨「太平通宝」や牡丹の花、コウモリ、リス、ひょうたん、落花生が形象化されている。

　銅銭は財産を、牡丹の花は富を、リスは豊作を、ひょうたんは福を象徴し、落花生は長寿を意味するという。

玉石工芸『太平聖世』
贈　中国・山東経済協力代表団　　2002年4月

玉石工芸『万象更新』は、中国の丹東金明貿易公司の社員が地深100メートルで採取したさまざまな玉石で制作したもので、幅30センチ、高さ80センチ、長さ100センチ、重さ250キロである。

玉石工芸『万象更新』
2002年4月

贈　フランス・チュチェ思想研究組織副委員長

銅製ランプ　2003年9月

陶磁工芸品　2003年4月

金工芸『駿馬』は、金日成主席が回顧録『世紀とともに』で感銘深く回顧した白馬を形象化したという。特殊合金で鋳造し、純金めっきを施した工芸品の鞍と止めぐつわには161のさまざまな宝石を散りばめ、台座には52の花模様を刻んでいる。

金工芸『駿馬』
2002年5月

贈　中国香港の何東信託基金会主席

玉石工芸『国家富裕』
2003年9月

水晶工芸『8頭の駿馬』

贈　中国瀋陽文一企業工程広告有限公司
2004年4月

宝石工芸『希望の木』

贈　国際民主婦人連盟委員長　　2005年8月

水晶ガラス花瓶
贈　ジャンカルロ・エリア・バロリ・イタリア国際関係研究所総書記
2004年7月

磁器花瓶
贈　国際パンクレーション連盟委員長
2006年8月

金属工芸『万福』

贈　中国大連汎洋(国際)有限責任公司総経理
2006年4月

クゼーリ磁器急須

贈　ロシアのM・E・ピャトニツキー
名称国立アカデミー民俗合唱団俳優
2006年5月

磁器花瓶

贈　中国の紅色後代聯誼会
2006年11月

花　瓶
贈　中国共産主義青年団北京市委員会
2009年10月

ガラス工芸品
贈　オーストリア朝鮮民主主義人民共和国関係促進協会　　2012年4月

工芸『戦場のラ・メス2世王』
贈　エジプト・カイロ総合大学実用芸術大学講座長　　2011年11月

銅工芸『トミ』
贈　ペルー労働者・農民・学生人民戦線委員長　　2011年2月

ベニト・フアレス（1806～1872）は、メキシコ元大統領で、メキシコ人民に愛される政治家である。

彼が行った政治改革は当時としては進歩的なものであったので、メキシコの歴史的な人物として崇められている。

金属彫刻『ベニト・フアレス』
贈　朝鮮統一支持メキシコ委員会
2012年4月

銅工芸『赤道表示塔』
贈　エクアドル共和国ボリーバル州ビロバン軍長官
2012年4月

木工芸『立馬成功』

2012年4月、訪朝した中国の遼寧省社会科学院地方党史研究所助理研究員は、木工芸『立馬成功』を贈った。
『立馬成功』とは勝利がすぐ到来するという意味である。

Kim Il Sung

Fundador da Coreia Democrática e Popular, líder anti-imperialista, amigo dos povos, defensor da paz.

Socorro Gomes, Presidente do Conselho Mundial da Paz.

Brazil, São Paulo, 15/04/2012

瑪瑙工芸品

贈　世界平和評議会議長　　2012年4月

工芸『火縄拳銃』

贈　ブルガリア朝鮮親善協会　　2012年4月

ガラス酒瓶とグラス
贈　ロシア連邦沿海地方アルチョーム市議会
議長　　2012年4月

カップ
贈　ポーランドチュチェ思想
研究代表団　　2007年9月

磁器花瓶
贈　中国の吉林省友好輸出入有限公司
2008年2月

陶磁工芸『茶瓶』
贈　中国の上海抗米援朝記念館館長
2014年7月

真珠装飾磁器花瓶
贈　ナイジェリア連邦共和国国会
上院議員　　2015年8月

金工芸『ワシ』
贈　朝鮮との親善協会スロベニア代表
2017年11月

文 ： 金光秀、吴海燕
編集：金光秀、金明楠、金国哲
撮影：孔兪日、宋大赫

国際親善展覧館

金日成主席に贈られた贈物

発　行：外国文出版社
発行日：チュチェ110(2021)年9月